

ID:

患者氏名：

様

	入院当日	入院2日目～手術前日		手術当日		月	日	術後1日目		術後2～5日目		術後6日目～10日目程度(退院)		
	月	日	月	日	手術前		手術後		月	日	月	日～	月	日
目標	入院中の経過がわかる。		手術までの経過がわかる。 心身ともに手術を受ける準備ができる。				痛みのコントロールが できている。		歩行訓練が出来る。		歩行距離をのばす。 食事をむせることなく 摂取することができる。		食事のとり方、退院後の過ごし方が わかる。	
説明 指導	看護師より入院中の 説明を行います。 						ご家族に医師から手術 後の説明をします。		離床やりハビリの説明を します。肺炎にならない ように痰をだしてくださ い。また、なるべく早期 に歩いたほうが回復が早 まります。 		食事を開始して徐々に食事量 を増やしていきます。むせな いように気を付けて、よく噛 んでゆっくり時間をかけてた べてください。		退院前に栄養士が食事指導を行います。 	
	外科の医師から手術の説明を行います。 説明書や承諾書にサインをいただきます。 看護師より術前説明を行います。 													
治療 処置 点滴	必要に応じて歯科にて口腔 内のケアを行う方もいま す。		24時間点滴をします。		6時頃、血圧脈拍、体温 などを測定します。		手術後は食事が十分にとれるまで点滴をします。		生体情報モニターを装着 します。		生体情報モニターを外し ます。			
検査	手術にむけて血液検査、X 線撮影、心電図、CTの検査 等を行います。		必要時、大腸内視鏡検査により病変部に印をつける処置を行います 				 		血液検査、エックス線撮影等を適宜試行します。		適宜血液検査、X線撮影があります。			
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。 中止する薬がある時は説明いたします。 桃核承気湯という漢方の下剤を内服します。				術前に常用薬を指示通り 内服します。		手術当日、術後は内服 を中止します。必要に 応じて点滴で代用しま す。		水分摂取開始後、医師の指示により内服薬を再開しま す。ミヤBMという整腸剤、大建中湯という腸を動か す漢方を内服します。 					
生活 行動 安静度	特に制限はありません。禁煙です。 				：に、担当 医・看護師と手術室へ 移動します。それまで 病室で安静にしてい たきます。		ベッド上で安静にして いただきます。		ベッドの横で座ったり、立つ訓練をします。 ベッドの横で足踏みしたり、病棟内を歩きます。 歩行距離を伸ばします。 					
							下肢の静脈血栓予防の ためフットポンプで足 のマッサージをし ます。							
排泄	桃核承気湯という漢方の下剤の影響で下痢をします。				朝、浣腸をします。		手術室で尿の管が 入ってきます。		自力でトイレへの歩行が可能となれば尿の管を抜きま す。転倒に気を付けてトイレまで歩行してください。 歩行に不安があるときには看護師が付き添いますので おっしゃってください。					
清潔	シャワー浴ができます。 								体を拭きます。 		シャワー浴ができます。 		入浴ができます。 	
食事	大便の残りにくい易消化食をお出しします。 基礎疾患(糖尿病・高血圧など)に応じて、治療食をお出しすることもあります。 手術前日夜まで食事を摂っていただきます。				何も食べられません。		飲水が可能となります。		五分粥、全粥、米飯と少しず つかたくなります。ゆっくり よく噛んでお召し上がりくだ さい。 					
				水分は当日7:00まで飲 むことができます。										
その他	院内禁煙となっております。 大部屋での携帯電話の使用はご遠慮ください。				付き添いは必要 ありません。		痛みや気分不快がありましたら看護師にお知らせください。				退院後に異常がありましたらすぐ にご連絡ください。			